

第 6 章 : Windows ベースのデバイスによるデータ アクセスの管理

演習 A : ドメインに参加していないデバイスのデータ アクセスの構成

練習 1 : ワーク フォルダーの構成

▶ 作業 1 : インフラストラクチャの要件を構成する

1. LON-DC1 で、タスク バーの [Windows PowerShell] アイコンをクリックします。
2. Windows PowerShell ウィンドウで、次のコマンドレットを入力し、Enter キーを押します。

```
Install-WindowsFeature FS-SyncShareService
```



注 : 機能のインストール後、Windows の自動更新が有効でないため、警告メッセージが表示されます。この演習の目的にしたがい、警告を無視します。

3. Windows PowerShell ウィンドウを最小化し、タスク バーで、[サーバー マネージャー] アイコンをクリックします。
4. サーバー マネージャーのナビゲーション ウィンドウで、[ファイル サービスと記憶域サービス] をクリックし、[ワーク フォルダー] をクリックします。
5. [ワーク フォルダー] セクションで、[タスク] をクリックし、[新しい同期共有] をクリックします。
6. 新しい同期共有ウィザードの [開始する前に] ページで、[次へ] をクリックします。
7. [サーバーとパスの選択] ページで、[ローカル パスの入力] ボックスに「C:\syncshare1」と入力し、[次へ]、[OK] の順にクリックします。



注 : LON-DC1 が [サーバー] セクションに表示されない場合、[キャンセル] をクリックします。サーバー マネージャーで、[最新の情報に更新] をクリックし、この作業を手順 5 から繰り返します。

8. [ユーザー フォルダーの構造の指定] ページで、[ユーザーのエイリアス] が選択されていることを確認し、[次へ] をクリックします。
9. [同期共有名を入力します] ページで、[次へ] をクリックし、既定の同期共有名を受け入れます。
10. [グループへの同期アクセスの許可] ページで、[追加] をクリックし、[選択するオブジェクト名を入力してください] ボックスに「Marketing」と入力します。[OK] をクリックし、[次へ] をクリックします。
11. [デバイス ポリシーの指定] ページで、2 つの使用可能なオプションを確認します。[自動的に画面をロックする (パスワードが必要)] チェック ボックスをオフにし、[次へ] をクリックします。
12. [選択内容の確認] ページで、[作成] をクリックします。
13. [結果の表示] ページで、[閉じる] をクリックします。
14. サーバー マネージャーで、[ワーク フォルダー] セクションに [syncshare1] が表示され、[ユーザー] セクションに [Adam Barr] が表示されることを確認します。
15. LON-DC1 で、[スタート] をクリックし「iis」と入力して、[インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャー] をクリックします。

16. インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャーのナビゲーション ウィンドウで、[LON-DC1 (Adatum¥Administrator)] を展開します。ダイアログ ボックスが表示されたら、[いいえ] をクリックします。[サイト] を展開し、[Default Web Site] を右クリックし、[バインドの編集] をクリックします。
17. [サイト バインド] ダイアログ ボックスで、[追加] をクリックします。
18. [サイト バインドの追加] ダイアログ ボックスの [種類] ボックスで、[https] を選択します。[SSL 証明書] ボックスで、[LON-DC1.Adatum.com] を選択し、[OK]、[閉じる] の順にクリックします。
19. IIS マネージャーを閉じます。

▶ 作業 2: グループ ポリシー設定を構成してワーク フォルダーを構成する

1. LON-DC1 のサーバー マネージャーで、[ツール]、[グループ ポリシーの管理] の順にクリックします。
2. グループ ポリシーの管理のコンソールで、[フォレスト: Adatum.com]、[ドメイン]、[Adatum.com] の順に展開し、[Marketing] をクリックします。
3. [Marketing] を右クリックし、[このドメインに GPO を作成し、このコンテナにリンクする] をクリックします。
4. [名前] ボックスに「Deploy Work Folders」と入力し、[OK] をクリックします。
5. [Deploy Work Folders] を右クリックし、[編集] をクリックします。
6. グループ ポリシー管理エディターで、[ユーザーの構成]、[ポリシー]、[管理用テンプレート]、[Windows コンポーネント] の順に展開し、[Work Folders] ノードをクリックします。
7. 詳細ウィンドウで、[Work Folders の設定を指定する] を右クリックし、[編集] をクリックします。
8. [Work Folders の設定を指定する] ダイアログ ボックスで、[有効] を選択します。[Work Folders の URL] ボックスに「https://lon-dc1.adatum.com」と入力し、[自動セットアップを強制する] チェック ボックスをオンにして、[OK] をクリックします。
9. グループ ポリシー管理エディターを閉じます。
10. LON-CL1 からサインアウトします。
11. ユーザー名「Adatum¥Adam」、パスワード「Pa\$sw0rd」を使用してサインインし直します。
12. タスク バーで、[エクスプローラー] アイコンをクリックします。
13. ナビゲーション ウィンドウで、[ワーク フォルダー] をクリックします。詳細ウィンドウを右クリックし、[新規作成]、[テキスト ドキュメント] の順にクリックして、ファイルに「On LON-CL1」と入力します。

▶ 作業 3: ワーク フォルダーを展開する

1. LON-CL4 で、ユーザー名「Admin」、パスワード「Pa\$sw0rd」を使用してサインインします。[スタート] を右クリックし、[コントロール パネル] をクリックします。
2. コントロール パネルの [コントロール パネルの検索] ボックスに「ワーク」と入力し、[ワーク フォルダー] をクリックします。
3. [ワーク フォルダーの管理] ページで、[ワーク フォルダーのセットアップ] をクリックします。
4. [勤務先の電子メール アドレスを入力してください] ページで、[代わりにワーク フォルダー URL を入力] をクリックします。
5. [ワーク フォルダー URL の入力] ページで、[ワーク フォルダー URL] ボックスに「https://lon-dc1.adatum.com」と入力し、[次へ] をクリックします。

6. [Windows セキュリティ] ダイアログ ボックスで、[ユーザー名] ボックスに「Adatum¥Adam」、[パスワード] ボックスに「Pa\$\$w0rd」と入力し、[OK] をクリックします。
7. [ワーク フォルダーの導入中] ページで、ローカルのワーク フォルダーの場所を確認し、[次へ] をクリックします。
8. [セキュリティ ポリシー] ページで、[PC に対するこれらのポリシーを承認します] チェック ボックスをオンにし、[ワーク フォルダーのセットアップ] をクリックします。
9. [ワーク フォルダーでこの PC との同期が開始されました] ページで、[閉じる] をクリックします。
10. ワーク フォルダー ウィンドウで、[On LON-CL1.txt] ファイルが表示されることを確認します。

▶ 作業 4: ワーク フォルダーの同期を実行する

1. LON-CL4 のワーク フォルダーで、詳細ウィンドウを右クリックし、[新規作成]、[テキスト ドキュメント] の順にクリックし、[名前] ボックスに「On LON-CL4」と入力し、Enter キーを押します。
2. LON-CL1 のワーク フォルダーに、[On LON-CL1] ファイルのみが表示されることを確認します。



注: ワーク フォルダーは、10 分ごとに自動的に同期します。ただし、同期を手動で起動するオプションもあります。

3. エクスプローラーのナビゲーション ウィンドウで、[ワーク フォルダー] を右クリックし、[今すぐ同期] をクリックします。
4. F5 キーを押して、表示を最新の情報に更新し、詳細ウィンドウに [On LON-CL1.txt] と [On LON-CL4.txt] の両方のファイルが表示されることを確認します。
5. タスク バーで、[スタート] を右クリックし、[コントロール パネル] をクリックします。
6. コントロール パネルの [コントロール パネルの検索] ボックスに「ネットワーク」と入力し、[ネットワーク接続の表示] をクリックします。
7. [イーサネット] を右クリックし、[無効にする] をクリックします。
8. [ユーザー アカウント制御] ダイアログ ボックスで、[ユーザー名] ボックスに「Administrator」と入力します。[パスワード] ボックスに「Pa\$\$w0rd」と入力し、[はい] をクリックします。
9. LON-CL1 で、ワーク フォルダー内の [On LON-CL1.txt] ファイルをダブルクリックします。
10. メモ帳で「Modified offline」と入力します。
11. メモ帳を閉じ、プロンプトが表示されたら、[保存する] をクリックします。
12. ワーク フォルダー内で、詳細ウィンドウを右クリックし、[新規作成]、[テキスト ドキュメント] の順にクリックし、ファイルに「Offline LON-CL1」という名前を付けます。
13. LON-CL4 で、ワーク フォルダー内の [On LON-CL1.txt] ファイルをダブルクリックします。
14. メモ帳で「Online modification」と入力します。
15. メモ帳を閉じ、[保存する] をクリックします。
16. LON-CL1 のネットワーク接続ウィンドウで、[イーサネット] を右クリックし、[有効にする] をクリックします。
17. [ユーザー アカウント制御] ダイアログ ボックスで、[ユーザー名] ボックスに「Administrator」、[パスワード] ボックスに「Pa\$\$w0rd」と入力し、[はい] をクリックします。

18. ワーク フォルダーに切り替え、[On LON-CL1] と [On LON-CL1-LON-CL1] を含め、詳細ウィンドウにファイルが表示されることを確認します。



注: ファイルが2つの場所に変更されたため、競合が起き、コピーのうち1つのファイル名が変更されました。

結果: この練習により、ワーク フォルダーを構成することができました。

▶ 次の演習の準備をする

この章の次の演習のために、仮想マシンを起動したままにします。

演習 B : OneDrive によるデータ アクセスの管理

練習 1 : OneDrive の構成

▶ 作業 1 : OneDrive ストレージを構成する

1. LON-CL4 で、ユーザー名「Admin」、パスワード「Pa\$\$w0rd」を使用してサインインします。
2. デスクトップで、[スタート]、[設定]、[アカウント] の順にクリックします。
3. アカウントウィンドウで、[Microsoft アカウントでのサインインに切り替える] をクリックします。
4. 自分用にセットアップするウィンドウで、第 5 章で作成した Microsoft アカウント情報を入力し、[サインイン] をクリックします。
5. Microsoft アカウントを使ってこのデバイスにサインインしてくださいウィンドウで、現在のパスワード ボックスに「Pa\$\$w0rd」と入力し、[次へ] をクリックします。
6. PIN のセットアップで、[この手順をスキップする] をクリックします。
7. タスク バーで、[Microsoft Edge] アイコンをクリックします。
8. Microsoft Edge のアドレス バーに「onedrive.com」と入力し、Enter キーを押します。
9. OneDrive の Web ページで、左側のメニューを開きます。
10. 事前に作成されたフォルダーを確認し、空き領域をチェックします。使用可能なストレージとして 5 GB があることを確認します。
11. 中央のウィンドウをクリックします。
12. [新規] ドロップダウン リストで、[フォルダー] をクリックします。
13. フォルダー ウィンドウで、[フォルダー名] ボックスに「Projects」と入力し、[作成] をクリックします。



注: フォルダーの作成時にタイムアウト エラー メッセージを受信した場合、Internet Explorer で手順 2 ~ 8 を繰り返します。

14. OneDrive に Projects フォルダーが作成されることを確認します。
15. OneDrive の何も表示されていない場所を右クリックし、[新規]、[Word 文書] の順にクリックします。
16. Word Online アプリケーションで、ドキュメント内に任意のテキストを入力し、[ファイル] をクリックし、[名前を付けて保存] セクションで [名前を付けて保存] をクリックします。
17. OneDrive で、[Projects] フォルダーを選択し、[Save] をクリックします。
18. [OneDrive に保存] ダイアログ ボックスで、[名前] ボックスに「Project1」と入力し、[保存] をクリックします。
19. Microsoft Edge または Internet Explorer で、[Word Online] タブを閉じます。
20. OneDrive の Projects フォルダーをオンラインで開き、Project1 ファイルが表示されることを確認します。

▶ 作業 2 : OneDrive の設定を管理する

1. LON-CL4 のデスクトップで、タスク バーの通知領域の [OneDrive] アイコンを右クリックし、[設定] をクリックします。

2. [フォルダーの選択] タブをクリックし、[フォルダーの選択] をクリックします。
3. OneDrive のファイルをこの PC と同期ウィンドウで、[OneDrive のファイルとフォルダーをすべて同期] が選択されていることを確認します。また、OneDrive のオンライン バージョンで見たフォルダーと同じものが表示されることを確認します (ドキュメント、画像、および Projects フォルダーが表示されます)。
4. [キャンセル] をクリックします。
5. [設定] タブをクリックします。使用可能なオプションを確認して、[OK] をクリックします。
6. デスクトップのタスク バーで、[エクスプローラー] アイコンをクリックします。
7. エクスプローラーのナビゲーション ウィンドウで、[OneDrive] をクリックします。
8. [Projects] フォルダーをダブルクリックします。
9. Projects フォルダーの何も表示されていない場所を右クリックし、[新規作成]、[テキスト ドキュメント] の順にクリックします。
10. テキスト ドキュメントに「Project2」と入力します。そのファイルを開き、ドキュメントに任意のテキストを入力し、保存します。
11. OneDrive のオンライン バージョンに切り替え、Projects フォルダーを開きます。
12. Project2 ドキュメントが表示されることと、フォルダーが OneDrive に同期されていることを確認します。
13. OneDrive のオンライン バージョンで、[Project2] ファイルをクリックします。
14. ファイルが開いたら、テキストを追加し、[Save] をクリックします。
15. 1、2 分待ち、エクスプローラーを開きます。
16. [Project2] ファイルをダブルクリックして、開きます。
17. 追加したテキストがドキュメントに表示されることを確認します。

▶ 作業 3: OneDrive 共有をセットアップする

1. LON-CL4 で、エクスプローラーを開き、OneDrive フォルダーを展開し、[Projects] フォルダーを右クリックして、[OneDrive リンクの共有] をクリックします。
2. タスク バーに、リンクがクリップボードにコピーされたというメッセージが表示されるまで、数秒待ちます。
3. メモ帳を開きます。
4. [編集] メニューをクリックし、[貼り付け] をクリックします。ドキュメントにリンクが貼り付けられたことを確認します。
5. LON-CL4 で、新しい Microsoft Edge ウィンドウを開き、リンクを貼り付け、Enter キーを押します。
6. OneDrive オンラインで Projects フォルダーが開き、フォルダー内に 2 つのファイルが表示されることを確認します。
7. エクスプローラーに切り替え、OneDrive フォルダーを展開します。
8. エクスプローラーで、OneDrive フォルダー内の [Projects] フォルダーを右クリックし、[その他の OneDrive 共有オプション] をクリックします。
9. Microsoft Edge で、OneDrive オンラインで、Projects フォルダーを共有するために使用可能なオプションを確認します。
10. 可能な場合は、教室内の他の受講者を招待して、フォルダーを共有します。
11. Microsoft Edge を閉じます。

▶ 作業 4 : OneDrive のグループ ポリシー オプションを確認する

1. LON-DC1 で、ユーザー名「Adatum¥Administrator」、パスワード「Pa\$\$w0rd」を使用してサインインします。
2. グループ ポリシーの管理に切り替えます。
3. グループ ポリシーの管理で、[Default Domain Policy] を右クリックし、[編集] をクリックします。
4. グループ ポリシー管理エディターで、[コンピューターの構成]、[ポリシー]、[管理用テンプレート]、[Windows コンポーネント] の順に展開し、[SkyDrive] をクリックします。



注 : Windows Server 2012 R2 では、以前のブランド名が今も使用されていることに注意してください。

5. 右側のウィンドウで、使用可能なオプションを確認します。各オプションをダブルクリックし、説明を読みます。
6. グループ ポリシー管理エディターとグループ ポリシーの管理を閉じます。

結果 : この練習により、OneDrive を構成することができました。

▶ 次の章の準備をする

演習が完了したら、仮想マシンを初期状態に戻します。

1. ホスト コンピューターで、Hyper-V マネージャーを起動します。
2. [仮想マシン] リストで、[23697-2B-LON-DC1] を右クリックし、[戻す] をクリックします。
3. [仮想マシンを戻す] ダイアログ ボックスで、[戻す] をクリックします。
4. 23697-2B-LON-CL1、23697-2B-LON-CL4 に対して、手順 2 ~ 3 を繰り返します。

